土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　砂防指定地内河川　上布野川　通常砂防事業に伴う地質調査・設計業務委託（交付金）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor. No. 7	**調査位置**	広島県三次市布野町上布野　地内			**北緯**	34° 53′ 15.6129″
発注機関	広島県北部建設事務所			**調査期間**	2023年 10月 12日 ～ 2023年 10月 19日	**東経**	132° 46′ 54.6754″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 261.67m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 31°
総削孔長	12.00m	**使用機種**	**試錐機**	東邦地下工機　D0-C	**エンジン**	ヤンマー　NFD-12	**ポンプ** 東邦地下工機　BG-3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事
	261.12	0.55		玉石混じり砂礫		暗褐			新生代第四紀	土石流堆積物に相当。玉石分はL=6～10cm。その他の礫分はφ10～55mm。マトリクスはシルト混じりの中砂。
1 2	258.97	2.70		粘土混じり砂礫		黄褐	rd3			土石流堆積物に相当。礫分はφ10mm以下の角礫主体。5mm前後のものが多い。最大でも30mm程度。マトリクスは粘土混じりの粗中砂。礫分は流紋岩質岩からなるが，少し多彩な感がある。
3 4	256.97	4.70		粘土混じり砂礫		黄灰褐	rd4			細かく砕けた角礫岩片に富み，破砕岩風化土の可能性を完全に否定するものではない。ごく少粘混入する亜円礫の存在を根拠に土石流堆積物と判断した。3mの貫入試料には角が取れ丸みを帯びた中礫を認める。3.875m，3.935mにも円磨された小礫を認める。マトリクスは粘土質の細中砂である。
5 6 7	253.67	8.00		強風化流紋岩質凝灰岩		青灰褐 淡黄褐			中生代白亜紀	5.0mまでは岩片状コア。風化残りと考えられる。以深，粘土質～粘土混じりの細礫状コアを呈す。破砕した岩盤が更に風化したものとみられる。礫径は10mm程度以下で，4mm前後のものが多い。明確な土石流堆積物と異なり，礫の岩種，色調が揃っている。6.9m付近より礫径は小となる。【DL級岩盤，礫混じり土に相当する】
8	252.67	9.00		強風化流紋岩質凝灰岩		灰黄褐				コアの見掛けに大きな変化はないが，N値が急減する。前層と同じく，破砕した岩盤が更に風化したものである。【DL級岩盤，礫混じり土に相当する】
9	252.17	9.50		強風化流紋岩質凝灰岩		褐				礫分が若干増している感があり，貫入試料を揉むとジャリジャリとした感触がある。【DM級岩盤，礫混じり土に相当する】
10 11 12 13	249.67	12.00		風化流紋岩質凝灰岩		灰褐				不均質に破砕・風化した岩盤である。角礫～岩片状コアと粘土混じりの細かい砂礫状コアが不規則に繰り返す。角礫～岩片状コアは，9.60～10.00m間，10.65～11.00m間，11.6m付近。貫入試料は砂礫状の土砂であるが，上位の層に比べ少し礫径大である。【コアはDH級岩盤，軟岩Iに相当するが，N値が50ちょうどであったり，安定性に欠いた岩盤であったりすることから，地層としての総合評価には注意を要す】

孔内水位／測定日：10/16 0.75m；10/18 地下水位

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
13	1.15	4	4	5	13/300		
	1.45						
23	2.15	6	8	9	23/300		
	2.45						
37	3.15	18	12	7	37/300		
	3.45						
45	4.15	14	18	13	45/300		
	4.45						
22	5.15	7	8	7	22/300		
	5.45						
23	6.15	6	8	9	23/300		
	6.45						
31	7.15	11	10	10	31/300		
	7.45						
16	8.15	5	5	6	16/300		
	8.45						
38	9.15	10	9	19	38/300		
	9.45						
54	10.15	18	21	11 / 80	50/280	280	
	10.43						
50	11.15	10	17	23	50/300	300	
	11.45						
75	12.15	25	25		50/200	200	
	12.35						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					10/12
					10/13
					10/16
					10/17
					10/18
					10/19